

社会参加推進センター会報

◆発行・編集
〒732-0822

広島市障害者社会参加推進センター
広島市南区松原町5-1 BIG FRONT ひろしま5階
広島市身体障害者福祉団体連合会内
(TEL082-263-4524・FAX 082-263-9713)
E-mail info@hiroshima-shishinren.or.jp
ホームページ http://shishinren.com/

全国障害者スポーツ大会

令和6年10月26日に佐賀県で開催された第23回全国障害者スポーツ大会「新しい大会へ。すべての人に、スポーツのチカラを。」は、3日間にわたり県内外各地で開催されました。

車いすバスケットボールなどの団体競技7種目、陸上・水泳などの個人競技7種目、計14競技と、オープン競技ではブラインドテニスなど8競技が行われました。

広島市からは、24名の選手が個人競技で出場し、大健闘しました。

陸上・水泳・ボッチャの3種目で金メダル7個、銀メダル9個、銅メダル6個、合わせて22個獲得し、陸上競技では2種目で大会新記録が出るなど、素晴らしい成績を収めました。

来年の第24回全国障害者スポーツ大会「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ2025」は、「湖国の感動 未来へつなぐ」をスローガンに滋賀県で開催予定です。

第25回広島市障害者 フライングディスク大会

第25回広島市障害者フライングディスク大会が11月10日(日)に広島広域公園陸上競技場(ホットスタッフフィールド広島)で開催されました。

この大会は、フライングディスクを通じて体力の維持・増強、機能回復等を図り、社会参加を促進することを目的として行われています。また、本大会は、全国障害者スポーツ大会の広島市予選会を兼ねています。

開会式では安森博幸大会委員長の開会宣言に続

き、広島市健康福祉局の村戸秀年障害福祉課長が開会のあいさつ、幾田奉文審判長より競技上の注意、選手宣誓を西川大貴選手が行いました。肌寒いながらも秋晴れでほぼ無風の好条件の中、身体13名、精神1名、知的72名、計86名の選手たちが熱戦を繰り広げました。

最優秀記録は、アキュラシー競技の部ではディスリート5が10点1人、9点4人、8点5人、ディスリート7が9点1人という好成績でした。ディスタンス競技の部ではメンズ・スタンディング52m75cm、メンズ・シッティングが22m54cm、レディース・スタンディング27m28cm、レディース・シッティング11m43cmでした。



選手宣誓



アキュラシー競技

バリアフリー映画特集

障害者週間(12月3日～9日)に合わせて、耳の不自由な方向けの日本語字幕と、目の不自由な方向けの音声ガイドを伴ったバリアフリー上映会を行います。さまざまな障害を持ちながらも力強く生きる人々を取り上げたドキュメンタリーを中心に6本を上映し、共生社会について関心を深めていただく機会とします。

※12/1(日) ①10:30～ ②14:00～

こころの通訳者たち

2021(令和3)年 94分 カラー 日本語字幕
音声ガイド

監督/山田礼於 出演/平塚千穂子、難波創太、石井健介、近藤尚子

演劇を耳の聞こえない方にも楽しんでもらうための舞台手話通訳を撮った映像に、さらに、目の見えない方向けの音声ガイドを作る過程を追う。舞台手話通訳者たちの想いを伝えようと音声ガイド作りに挑んだユニバーサ映画館「シネマ・チュプキ・タバタ」の取り組みを記録。

各回、上映後トークあり(約20分)

ゲスト/平塚千穂子(シネマ・チュプキ、本作出演)

※手話通訳付き

※12/4(水) ①10:30～ ②14:00～ ③18:00～

老人と海

ディレクターズカット版

2010(平成22)年 98分 カラー 日本語字幕

音声ガイド

監督/ジャン・ユンカーマン

日本最西端に位置する沖縄の離島・与那国島を舞台に、巨大カジキを追う82歳の漁師を1年間にわたって取材した海洋ドキュメンタリー。

※12/5(木) ①10:30～ ②14:00～ ③18:00～

もうろうをいきる

2017(平成29)年 91分 カラー 日本語字幕

音声ガイド

監督/西原孝至

目が見えず耳が聞こえない盲ろう者の日常や周囲の

人々とのつながりをテーマに、宮城、広島、新潟、宮崎など各地でそれぞれの人生を歩んでいる姿を伝える。

※12/6(金) ①10:30～ ②14:00～ ③18:00～

渚のふたり

2010年 韓国 87分 カラー 日本語字幕

音声ガイド

監督/イ・スンジュン

出演/チョ・ヨンチャン、キム・スンホ

韓国のソウル郊外で、盲ろう者の夫と脊椎障害の妻の日常生活を2年間にわたり取材したドキュメンタリー。指先を用いた指文字によるコミュニケーションを捉える。

※12/7(土) ①10:30～ ②14:00～ ③18:00～

※高校生無料

アイ・コンタクト

2010(平成22)年 アイ・コンタクト製作委員会

88分 カラー 日本語字幕

監督/中村和彦

ろう者サッカー女子日本代表チームを取材。高校生から30代まで様々な背景を持つ選手たちが全国から集まって練習を重ね、2009年夏に台北で聞こえない・聞こえにくい人のデフリンピックに初出場する。

※12/8(日) ①10:30～ ②14:00～

プライド in ブルー

2007(平成19)年 83分 カラー 日本語字幕

音声ガイド

監督/中村和彦

「もうひとつの世界カップ」と呼ばれる知的障害者サッカー世界選手権、2006年ドイツ大会に挑んだ日本代表チームを取り上げ、出場までの歩みや、大会での戦い、さらにその後を追った。

主催・会場 広島市映像文化ライブラリー

〒730-0011 広島市中区基町3-1

TEL 082-223-3525 FAX 082-228-0312

鑑賞料 大人380円、シニア(65歳以上)180円

小・中学生無料(土曜日は高校生無料)

※障害者手帳をお持ちの方ご本人と付き添いの方(2名まで)は無料です。

※上映開始30分後からの入場はお断りします。